

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)ランフォーレ博多ウォーターフロント 新築工事

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

欄に数値またはコメントを記入

■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート		実施設計段階					
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質							
Q1 室内環境				0.40		-	2.7
1 音環境		目標値	3.0	0.15	3.8	1.00	3.6
1.1 室内騒音レベル			3.0	0.50	3.0	0.50	
1.2 遮音			3.0	0.50	4.7	0.50	
1 開口部遮音性能		住宅居室のサッシはT-2を採用	3.0	1.00	5.0	0.30	
2 界壁遮音性能		遮音性能D=50を採用	-	-	4.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		置床遮音等級LL-40を採用	-	-	5.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		置床遮音等級LH-50を採用	-	-	5.0	0.20	
1.3 吸音			-	-	-	-	
2 温熱環境			1.6	0.35	2.0	1.00	1.8
2.1 室温制御			2.2	0.50	3.0	0.50	
1 室温			3.0	0.63	3.0	0.63	
2 外皮性能			1.0	0.38	3.0	0.38	
3 ゾーン別制御性			-	-	-	-	
2.2 湿度制御			1.0	0.20	1.0	0.20	
2.3 空調方式			1.0	0.30	1.0	0.30	
3 光・視環境			2.0	0.25	3.4	1.00	3.1
3.1 屋光利用			1.8	0.30	3.4	0.35	
1 屋光率		最多住戸タイプ(Cタイプ)の居室の屋光率=3.7	1.0	0.60	5.0	0.50	
2 方位別開口			-	-	1.0	0.30	
3 屋光利用設備			3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策			2.0	0.30	4.0	0.35	
1 屋光制御		住宅居室のサッシにはカーテンレール設置、庇あり	2.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度			1.0	0.15	-	-	
3.4 照明制御			3.0	0.25	3.0	0.29	
4 空気質環境			3.6	0.25	3.6	1.00	3.6
4.1 発生源対策			4.0	0.60	4.0	0.63	
1 化学汚染物質		JIS,JAS規格,F☆☆☆☆を使用	4.0	1.00	4.0	1.00	
4.2 換気			3.0	0.40	3.0	0.38	
1 換気量			3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能			-	-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮			3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理			-	-	-	-	
1 CO ₂ の監視			-	-	-	-	
2 喫煙の制御			-	-	-	-	
Q2 サービス性能			-	0.30	-	-	2.9
1 機能性			2.7	0.40	2.8	1.00	2.7
1.1 機能性・使いやすさ			3.0	0.40	3.0	0.60	
1 広さ・収納性			-	-	-	-	
2 高度情報通信設備対応			-	-	3.0	1.00	
3 バリアフリー計画			3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性			1.0	0.30	2.5	0.40	
1 広さ感・景観		居室天井高H=2.5m	-	-	4.0	0.50	
2 リフレッシュスペース			-	-	-	-	
3 内装計画			1.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理			4.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		評価する取組が7項目	4.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		評価する取組が7項目	4.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性			3.0	0.30	-	-	3.0
2.1 耐震・免震・制震・制振			3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)			3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能			3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数			3.4	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数			3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔			3.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔			3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔			3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		給排水管に硬質塩化ビニール管を採用	5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔			3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性			2.6	0.20	-	-	
1 空調・換気設備			3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備			2.0	0.20	-	-	
3 電気設備			3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法			3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備			2.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			3.0	0.30	3.3	1.00	3.2
3.1 空間のゆとり			-	-	3.6	0.50	
1	階高のゆとり	階高H=2.91m,2.96m	-	-	4.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ		-	-	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			-	-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	1.00	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.3
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮		評価する取組が4項目	4.0	0.40	-	-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			1.5	0.30	-	-	1.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		1.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.2
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.9
1 建物外皮の熱負荷抑制			3.0	0.20	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用			2.0	0.10	-	-	2.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 0.82	5.0	0.50	-	-	5.0
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			-	-	-	-	
4.1	モニタリング		-	-	-	-	
4.2	運用管理体制		-	-	-	-	
集合住宅の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.8
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1	節水	節水コマ及び節水型便器を採用	4.0	0.40	-	-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.5	0.60	-	-	2.5
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.10	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20	-	-	3.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30	-	-	
3.2	フロン・ハロンの回避		3.5	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	ODP=0かつGWP50未満の発泡剤を採用	4.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.8
1 地球温暖化への配慮			3.7	0.33	-	-	3.7
2 地域環境への配慮			2.0	0.33	-	-	2.0
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
2.2	温熱環境悪化の改善		1.0	0.50	-	-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	污水处理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	評価ポイント4	5.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			2.7	0.33	-	-	2.7
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2	風害、砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		1.0	-	-	-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3	光害の抑制		1.6	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		1.0	0.70	-	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	